**啓林館　「高等学校 地学」（地基703）　観点一覧**

[内容の取扱い]

* 学習の節目に学習課題を提示する「学びの視点」が配置されており，学習を進めていく際の着眼点や確認事項などが確認できるように工夫されている。
* 本文の随所に「問」，各章の末に「章末問題」が配置されており，地学の基本的な概念についての理解を深めることができる。また，重要な図表近くには図表から考えさせる問いかけ「図をcheck！」が配置されており，図の読解力がつくように工夫されている。
* 手軽に取り組める「やってみよう」や「実習」が適切に配置されている。また，探究の過程にそって取り組める「探究実習」が設けられており，生徒自身が規則性や関係性を見いだして理解できるように工夫されている。
* 岩石や古生物，天体などの写真や図が豊富で，本文に関連した位置に配置されている。
* 温泉や体重計などの身近な話題や，松尾芭蕉などの他教科と地学が関連した話題が「TOPIC」として取り上げられており，地学を学ぶことの意義や有用性を実感できるように配慮がなされている。
* チバニアンやブラックホールの写真などの最新の知見・情報が「参考」として取り上げられており，地学への興味や関心を高められるように配慮がなされている。
* 学習の内容に関連する発見を行った科学者が脚注等で紹介されており，地学への興味や関心を高められるように工夫されている。

[構成・分量]

* 第１部（固体地球），第２部（地史），第３部（大気・海洋），第４部（天文・宇宙）と，身近なところからスケールから広がっていくように配列されている。
* 各部・各章の内容が，相互に関連をもち，系統的に学習できるように構成されている。
* 各部の扉には印象的な写真と導入文があり，生徒が興味をもって単元の学習を始められるように工夫されている。
* 地学で学ぶべき基本的な概念・事項・事柄が学習指導要領に照らして十分に取り上げられており，大学入学共通テスト・二次個別試験にも対応できる詳しい内容となっている。

[表記・表現および指導上の便宜]

* 各部の学習内容は章・節・大項目・小項目等の見出しで区切って明瞭に示され，効果的な学習が進められるように配慮されている。
* 重要語を太字で強調するなど，効率のよい学習ができるように配慮されている。
* 基本的な事項・重要概念については本文でていねいに解説され，さらに図・写真なども活用して分かりやすく工夫されており，生徒にも理解できるように配慮されている。
* QRコードから閲覧できる豊富なデジタルコンテンツで，時間的・空間的理解を深められるよう工夫されている。

[その他]

* 写真や図が鮮やかで美しく，興味や関心の向上を助けている。
* 日本とその周辺の地質構造区分と断面図など，巻末の補足資料も十分である。